



「東っ子の心を見つめる教育週間」を実施しています

6月17日（月）から「東っ子の心を見つめる教育週間」が始まりました。

教育週間の始まりは全校集会でした。子供たちに「あなたが大切にしているものは何ですか」と問いかけたところ、「いのち」「友達」「家族」「ペット」などの意見が出ました。どれも「他にかわりになるものがない」ものです。その中でも他にかわりとなるものがないもの、つまり「かけがえのないもの」は「命」であるとし、大事にしてほしいと願いを伝えました。命は心とも体ともつながっているから、ときに傷つきやすいこと、だからこそ友達とは「ふわふわ言葉」で伝え合ってほしいとも話しました。金曜日には道徳の授業参観及び懇談会が予定されています。各教室で心を見つめる授業が行われます。その後の懇談会でもぜひ子供たちの心を見つめ、語り合っていただきたいと思います。皆様の御来校をお待ちしております。

6月13, 14日 5年生は宿泊学習でした

5年生31名は1泊2日で諫早少年自然の家に宿泊学習に行ってきました。緑豊かな自然に囲まれ、「協力」を合言葉に様々な活動を通して大きく成長しました。中でも全員で取り組んだ「カブラ」は失敗しても再挑戦する姿があり、頼もしい限りでした。また、寝具の準備や食事の後始末なども自分たちで協力し合って行い、充実の2日間でした。



←木漏れ日が美しい森林

これが「カブラ」木の板を
積んでいきます→

